

海洋教育のストーリーマップ

4年生「海を知る」「海を守る」「海を利用する」

石川県鳳珠郡能登町立小木小学校

【実践のねらい】

- ・海にかかわる小木の町の歴史や文化に関心を持ち、他の地域と比較しながら調べることができる児童を育成する。
- ・海の環境を保全する活動を通して、自然環境の状況や自分たちの生活が自然環境に及ぼす影響を調べ、主体的に海の自然を守ろうとする児童を育成する。

○時数 4月～3月 50時間（総合的な学習の時間 50時間）

○関連学校行事 里海遠足(5月)、地域イベント「イカす会」、イカ釣り漁船出航見送り、町総合避難訓練(津波防災避難訓練)、つくもっ子発表会

- 目標
- ・小木のイカについて興味を持って調べ、ふるさとの海の素晴らしさに気づき、その魅力を伝えることができる。
 - ・自分たちの町を「イカの町」として能登町の人々に発信するために活動することができる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
体験的な活動	能登町の海について調べよう														
探求的な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・九十九湾にいる生き物や、海でとれる魚について調べる。 ・のと海洋ふれあいセンターで疑問に思ったことをインタビューする。 			小木の漁業を調べよう				小木発信プロジェクト～イカしたCMでPRしよう～							
表現活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベント「イカす会」で、海の美化に取り組む発表をする。 ・イベント会場をまわり、来場者に取組を呼び掛ける 		<ul style="list-style-type: none"> ・漁協の施設見学を行い、イカ釣り漁の仕組みや漁法の移り変わりを学ぶ。 ・イカ釣り漁船の体験乗船や荷揚げ作業を見学する。 			<ul style="list-style-type: none"> ・小木の町の歴史や特徴を調べる。 ・イカの町小木をPRする紙芝居（CM）の内容について話し合う。 ・小木漁協で施設設備やイカ漁について話を聞く。 ・イカのCMづくりに取り組む。 ・完成したCMをつくもっこ発表会で地域の人に発表する。 ・能登町のケーブルテレビで放映してもらい町民に見てもらおう。 ・調理実習をもとにレシピ本を作り、PR内容を充実させる。 						つくもっ子発表会		里海科・総合的な学習成果発表会（校内）	
	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を振り返りまとめる。 ・学習の成果を発表する。 														

【主な連携機関と内容】

のと海洋ふれあいセンター：海の生き物採取、インタビュー

能登里海教育研究所：指導、ゲストティーチャー

石川県漁連小木支所：施設見学、インタビュー、体験乗船、荷揚げ作業見学

のと小木スマイルプロジェクト：キーホルダー配布